

「向学の熱」

令和6年度 竜北中学校 学校便り 第3号

文責 校長 高橋 博之

学校ホームページ <https://jh.higo.ed.jp/ryuhoku/>

～ 鍛錬の汗光る！ ～ 八代中体連 総合体育大会の結果

6月15日（土）・22日（土）・23日（日）に、八代中学校体育連盟総合体育大会が開催され、本校から“軟式野球・バレーボール・卓球・サッカー・バドミントン・バスケットボール・柔道・剣道”の8つの種目に選手が出場しました。運動部活動に入部している3年生にとっては、3年間の集大成となる大会です。一人一人の選手が、これまで積み上げてきた練習の成果をしっかりと発揮し、“竜中プライド”を胸に最高のパフォーマンスを見せてくれました。

大会の結果、女子バレーボール部（平成27年度から9年ぶり）とサッカー部（八代郡市中体連が八代中体連となって初）が優勝し県大会へ駒を進めました。また、柔道女子も団体戦で2位となり県大会へ出場します。

柔道女子の個人戦では、3年稲崎亜美（優勝）、1年松永弥音・光田莉麻（2位）が県大会へ、2年内山 桜、河野柚稀も県大会への出場が決まっています。

その他の種目で上位に進出した団体・個人は、男子卓球団体3位、柔道男子個人3位（3年松田 琉）、バドミントン個人ベスト16（3年松本七泉）という結果でした。

出場したそれぞれの競技で、3年生を中心にこれまで積み上げてきた成果をしっかりと発揮し、最後まで諦めない感動的な戦いを繰り広げてくれました。これからは、2年生・1年生が先輩方の思いを受け継ぎ、竜中の伝統を守ってくれるはずです。

コミュニティ・スクール(CS)の取組

今年度は11月2日（土）に行われる『オータム交竜会』（CSの日）に向けた準備が始まりました。この取組は、竜北中学校区拡大CSが中心となり行っており、令和2年度から始まっています。今の竜中生はどの学年でも小学生の時に、中学生から氷川町の魅力（歴史・文化・自然・農産物など）について教わっています。そのとき感じた中学生のかっこよさ、こんな中学生に自分たちもなりたい！という思いを持って準備をスタートしました。これから、CS委員の方々の助言をいただきながら、氷川町のことをたくさん勉強



し、わかりやすく小学生に伝えていきたいと思います。また、本校のCS活動には、「ようこそ先輩」の第1回目の取組が6月14日（金）に始まりました。人生の先輩であるCS委員が「中学生の頃どのように進路を決めたか」「今の仕事を選んだ動機や仕事のやり甲斐」「自分の中学時代を振り返り、今の中学生に伝えたいメッセージ」等々、中学生に思いを伝えるといったものです。先輩方の話を顔を上げ真剣に聞く姿があり、充実した朝のひとときとなりました。

～ 竜中の「宝」～



6月5日（水）の朝、地域の方から学校へ電話がありました。その方によると、『登校中の3年生男子生徒が、鹿島のセブンイレブン近くで路上に落ちていた“大きな透明のビニール袋のゴミ”を拾っている姿を見かけた。一度は通り過ぎたが、その後引き返してきて、ビニールのゴミを拾っていった。』とのことでした。

そのゴミは、自転車はもちろん、車や歩行者にも邪魔になるようなものだったそうで、電話された方は、その素晴らしい行動に涙が出そうになりました、と話されたそうです。

ゴミが落ちていてもそのまま通り過ぎたり、気づいても拾うことを躊躇したり、ということが多い中、彼の行動はたいへん誇らしく、電話を受けた職員もとてもうれしそうでした。

このような“善い行い”の輪が広がることを願うと共に、竜中生は、このような素晴らしい行動が自然にできるかっこいい人になりたいですね。

